

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

節外性びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の蛋白発現の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2008 年 4 月から 2016 年 3 月までに当院血液内科においてびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫と診断された方

2. 研究目的・方法

目的) 近年びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫のうち MYC と BCL-2 蛋白高発現の“double expressor lymphoma”はびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の中でも予後不良と報告されている。そこで当科で診断されたびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫から double expressor lymphoma を抽出し、その予後と臨床経過の違いを検討する。

方法) 昭和大学病院で診断された double expressor lymphoma について検討する。検体は一般診療としてすでに採取されている血液検査、骨髄検査、リンパ節生検検体の結果を用いる。

double expressor lymphoma 患者の背景、血液検査、治療効果、生存率などを評価する。

研究期間

「医学部 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学病院長の研究実施許可を得てから 2019 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は学術研究であり、昭和大学病院医学部 ヒトを対象とする研究等に関する倫理委員会承認後病院長の実施許可を得てから、昭和大学病院に通院または入院中の患者データを利用する。患者データは病院内の診療録管理室にて「9. 診療録等の調査項目」に記載した情報を取得する。

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学医学部内科学講座血液内科部門 氏名：服部 憲路

住所： 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8338

研究責任者：服部 憲路